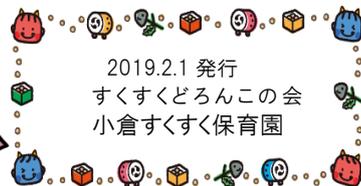




2月のほけんだより



2019.2.1 発行
すくすくどろんこの会
小倉すくすく保育園

気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。感染症もまだまだ流行っていますので、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。

インフルエンザが はやってきます！

くしゃみ、せきなどの症状のほかに、高熱と頭痛が急激に現れたら、インフルエンザかもしれません。潜伏期間が1～3日と短く、感染力が強いので注意が必要です。早めの受診を！



症状

突然の高熱
(40℃前後)

頭痛

おう吐

のどの痛み

激しいせき

鼻水

かんせつづつ
関節痛
筋肉痛

予防のために

- なるべく人込みを避ける
- 部屋の湿度は50～60%くらいに。こまめな換気を心がける
- 十分な睡眠、休養をとる
- バランスのよい食事、十分な水分補給を

マスクをつけよう

冬はかぜやインフルエンザが流行する季節です。咳やくしゃみが出たらマスクをつけて、周囲にウイルスや菌を撒き散らさないようにしましょう。かぜを引いていなくても、マスクをつけることで鼻や喉の乾燥や炎症を防ぐことができます。また外出中、ドアノブや手すりなどを触った後に、無意識に鼻や口を触ってウイルスに感染することがありますが、マスクをつけることで直接接触の機会がぐっと減ります。子どもに合ったサイズのマスクを選んで、感染予防に役立てましょう。

家族みんなで ガラガラうがい



かぜの予防に大切なうがいですが、習慣づけるのはなかなか大変ですね。まずはお母さん、お父さんがやって見せるのがいちばん！ 外から帰ったらすぐ「一緒にやろう」とお子さんを誘ってください。みんなでガラガラすれば、かぜなんかこわくない！ 小さい子は、口に水を含んで「ペツ」と吐き出すだけでも効果があります。

保護者の方へお願い！

感染症の流行時期のため、体調を崩す園児が多くなりお迎えの連絡をすることが増えています。必ず連絡の取れる体制をとっていただき、連絡先に変更がある場合は担任までお知らせください。また、体調が悪い時はとても不安になってしまいます。泣きながらお迎えを待つ子どもも少なくありません。連絡があった場合は、なるべく早めにお迎えに来られるよう御協力をお願い致します。